

鎌倉アルプス（天園）～衣張山 山行報告書

(L) 伊 藤

2018年4月22日

JR 横須賀線北鎌倉に集合です。駅に降り立つと、風が涼しくさわやかさを感じます。海に近いからでしょうか。建長寺を目指します。拝観料を納め鎌倉アルプスの登り口へ向かいます。寺境内には多種多様な牡丹が鮮やかに咲き乱れています。

急な石段を登り、半僧坊から勝上献眞望台へ。今日の富士山は辛うじて眺められる程度ですが眼下には相模湾が見渡せます。やがて足元は岩が多くなり、アップダウンを繰り返し、十王岩を経て太平山に到着です。その先の広場で昼食です。

一息入ると天園休憩所の先から獅子舞の谷を下ります。沢筋の新緑に満ちた道を気分よく進みます。(このコースは紅葉の見事な所です)

やがて一般道に出ます。杉本寺の前より衣張山へ向かいます。このルートは地図上、ハイキングコースとしての案内が定かでなく、注意深く歩きます。まき道の急騰を登り衣張山に到着です。(写真) さらに尾根道を進みますが、人もパラパラと出会う程度です。やがてパノラマ台を経て、昨日より公開されたまんだら堂やぐら群の遺構を見学する事ができました。(公開は季節限定なのでラッキーでした) 名越切通から市街地へ出ます。ここのバス乗り場で解散です。今日は、いろいろな変化のある行程で、楽しい一日でした。

4名はバスに乗り鎌倉駅へ。他の3名は徒歩でつつじの綺麗な安養院に寄り鎌倉駅へお出かけしました。私は帰り際に駅の案内所で観光資料を貰いました。勿論次回に備えてです。鎌倉にはいろいろな顔があり、行く度に良さを見せつけられます。

